

多目的コンテナ船「South Islander」号見学会を開催

日本船主協会は、「『海の日』特別行事実行委員会」が20回目の「海の日」を記念して展開する「海でつながるプロジェクト」の一環として、この夏、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんで頂くための様々なイベントを展開しています。

その一環として、NYKバルク・プロジェクト貨物輸送株式会社のご協力のもと、2015年8月10日（月）、12日（水）、14日（金）に、『多目的コンテナ船「South Islander」号見学会』を、それぞれ神戸・名古屋・横浜で開催しました。



ブリッジで説明を受ける参加者

各見学会には、それぞれ10名前後の一般の方々が参加され、同社 小谷執行役員による説明を聞きながら、ブリッジやエンジンルーム、自動車の積み付け作業の様子を見学しました。見学会を通じて、船上での生活や船員の仕事について質問が数多く出され、貨物船を現場で直接見ることで、日常生活につながっている船のはたらきへの理解を深めて頂けたことが窺われました。



船長と記念撮影を行う参加者

引き続き当協会は、人々の日々の生活を支える外航船や内航船を広く知って頂くための活動を継続して参ります。